

3類型	農林水産物	通巻番号	2 - 21 - 020
地域資源名	会津桐	認定日	平成22年2月10日
地域	福島県西白河郡西郷村	所管省庁	農林水産省、経済産業省

**事業名：会津桐材を活用した壁紙の開発及び販路開拓事業**

会社名：株式会社松竹工芸社

所在地：福島県西白河郡西郷村大字米字米村64-1

連絡先：TEL：024 - 825 - 1200

**事業概要(新たな活用の視点)**

- ・会津桐は、中国やアメリカからの輸入に押され、この20年間で生産量が8割以上減少した。また、近年は安価な中国産桐製品の輸入が増えており、会津桐を活用した新製品の開発が急務である。
- ・同社は、平成19～20年度に地域資源活用型研究開発事業「新たな機能を付加した会津桐によるバリアフリー商品の開発」に参画した。この研究開発事業の中で、未乾燥の桐原木を繊維方向を変えながら集成し、薄くスライスして染色し、独自の貼付方法で壁紙を製造する技術を開発した。
- ・本事業では、この新技术により、会津桐を活用したデザイン性に優れた壁紙を製造し、新しい桐素材として国内及び欧米での販路を開拓する。



桐材を集成化ブロックにしたもの



スライスシート



新技术による製品

**売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)**

**競争力**

- ・会津桐は、中国桐と比較して染色後の光沢が強く、壁紙としての商品価値が高い。今回の新技术を活用することにより、品質面で優位性が期待できる。

**市場性**

- ・高級ホテルや商業施設では、高価な家具や照明器具を採用する場合、全空間のバランスを取るために壁紙も高価な商品を採用する。そのため、壁紙の高級品に対する市場ニーズが存在する。

**販路**

- ・地域としては国内、アメリカ、ヨーロッパ市場を対象とし、業種としては高級ホテルや商業施設を対象とする。既存の商社経由に加え、ターゲット企業への直接提案や展示会への出展を通じて、販路開拓に努める。

**地域資源における関係事業者との連携**

- ・原材料供給や加工工程の分担において地域内の関連企業と連携し、技術支援、評価試験、研究開発アドバイスの面で地域の大学や公設試験機関との連携を行う。